

# CDC設計環境無料体験利用規定

株式会社 CDC 研究所

株式会社 CDC 研究所（以下 CDC 研究所）の CDC 設計環境無料体験の利用規定を以下に定める。EDA サービスとは、CDC 研究所が提供するクラウドシステム環境および当該クラウドシステム上で提供する EDA ツールの使用を言う。

## 1. EDA サービスの利用範囲

CDC 研究所が CDC 設計環境無料体験で提供する EDA サービスは、利用を申請した本人のみ使用することができる。

## 2. ツールの使用

利用者は、フリーウェア Qucs の使用に当たり、当該ツールの使用規定に従う。

## 3. アカウント（サービス利用 ID）

CDC 研究所は、一定期間のみ有効なアカウントを設定し、サービス利用 ID（ログイン名及びパスワード）を利用者へ発行するとともに、限定した利用環境を提供する。

利用者は、発行されたログイン名及びパスワードを、自己の責任において適切に管理および保管するものとし、これを第三者に利用させ、又は貸与、譲渡、名義変更、売買等をしてはならない。ID 又はパスワードの管理不十分、使用上の過誤、第三者の使用等によって生じた損害に関する責任は、当該利用者が負うものとする。

## 4. 守秘義務

CDC 研究所は、EDA サービス利用実績に係る個別の利用者の情報を秘密として取扱い、第 3 者へ漏洩しない。

## 5. 保証の否認、免責

CDC 研究所は、EDA サービスが利用者の特定の目的に適合すること、期待する機能・商品的価値・正確性・有用性を有すること、利用者による EDA サービスの利用が利用者に適用のある法令、又は業界団体の内部規制等に適合すること、及び不具合が生じないことについて、何ら保証するものではない。

CDC 研究所は、EDA サービスの提供の中断、停止、終了、利用可能、又は変更、利用会員が保存したデータの消失、機器の故障もしくは損傷、その他、EDA サービスに関して利用者が被った損害につき、賠償する責任を一切負わないものとする。

何らかの理由により CDC 研究所が責任を負う場合であっても、CDC 研究所が利用者から受領した過去 12 か月間の合計額を上限とする。また、CDC 研究所は利用者の EDA サービス利用に関して、付随的損害、間接損害、特別損害、将来の損害、及び、免失利益にかかる損害について一切責任を負わないものとする。

以上